

# ほけんだより

初めての保育園、新しいクラスやお友達、それぞれ新しい環境での生活が始まり、楽しみな気持ちと不安な気持ちでいっぱいだと思います。年度初めは、緊張から子どもたちも疲れやすくなります。生活リズムを整え子どもたちが元気に過ごせるようご家庭でもサポートをお願いします。

## ～毎朝の健康チェック・子どもの体調について～

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐだけではなく、一人ひとり子ども達が快適に生活できることが大切です。症状がひどい時や「何かいつもと様子が違うな」と思わせる時には早めの受診やご家庭でゆっくり過ごし様子を見てほしいと思います。

- ◇ 熱がある
- ◇ 目の充血・目やにが出る
- ◇ 鼻水・くしゃみ・咳が出ている
- ◇ 皮膚に湿疹や水疱など発疹が出ている
- ◇ 食欲がない
- ◇ 腹痛・頭痛がある
- ◇ 下痢・嘔吐がある
- ◇ 機嫌が悪い（だるそうにしている）

- 【おねがい】**
- 嘔吐や下痢は症状が治まり、普通の食事がとれ、機嫌がよく元気になってからの登所をお願いします。
  - 元気があっても、発疹や目やに、目の充血がある場合には受診をしてから登所可能かどうか医師に確認をしてください。受診をされずに登所された場合には「受診後に登所のお願い」をすることもあります。
  - お子さんの体調が悪い時、どうしてもお仕事のつかない場合には病児保育や病後児保育を利用する方法もあります。（事前登録が必要です）

各ご家庭に配布している「**保育園に元気に通うための健康ガイドブック**」には子どもの病気・症状に合わせた対応など大切なことが記載されていますので、必ず目を通してください。不明な点は職員に声をかけてください。



**4月18日(木) 9:30～**  
**全園児の健康診断を行います**

唐木田こどもクリニックの飛田医師による全園児の健康診断があります。  
なるべく欠席のないようご協力をお願いします。

**～予防接種について～**

保育所では、予防接種当日の登所は控えていただきますようお願いしています。接種後に副反応が起こる可能性もあります。接種を予定するときは、お休みの日や、降所後などに合わせて行えるようご協力をお願いいたします。

**麻しん風しん混合(MR)ワクチン**

第1期 1歳になったら  
第2期 小学校入学前の1年間

～予防接種が最も有効な予防法です～

日本国内で麻しんの患者さんが増加しています。麻しんは空気感染・飛沫感染・接触感染などの感染経路があります。感染力が強く、麻しんの免疫がない集団に1人の発症者がいたとすると、12～14人の人が感染するとされています（インフルエンザでは1～2人）。感染した90%以上の方が発症しますが、接種することで、95%程度の方が免疫を獲得できるといわれています。（十分な免疫を付けるために2回の接種が必要です）

**4月の身体測定**

ひよこ組：11日    りす組：19日  
あひる組：16日    うさぎ組：17日  
そう組：4日    きりん組：3日



入園・進級後しばらくの間は、環境や季節の変化により体調を崩すことが多くなるかと思えます。元気に過ごすためにも規則正しい生活リズムを心がけましょう。保育所は集団生活のため感染症に出会う機会が多くあります。お子さんの体調をよく観察し、疑わしい時には早めの受診、ご家庭で様子を見ていただくようお願いいたします。